

## 新型コロナウイルスの感染拡大に関するメッセージ

- いま私たちは、新型コロナウイルスの感染拡大による未曾有の事態の只中にあります。私たちの日常は様々な制約に晒され、我が国の経済も苦境に喘ぎ、大学をはじめとする高等教育が担う教育・学術研究・文化発信・国際交流等にもかつてない支障が生じています。
- ◎ 現在、新型コロナウイルスの感染拡大が依然として収まらない状況にあることや、去る4月16日、政府から緊急事態宣言が全国に拡大されたことを踏まえ、私立各大学においては、学生や教職員の安全・安心を第一に考え、キャンパスへの入構規制や授業開始時期の延期等の措置を多くの大学で採用しています。
- ◎ こうした状況下にあっても、私立各大学では、学生の方々の「学び」を遅滞させることなく、4年間での卒業を可能とするため、対面授業に代わる遠隔授業の実施、授業期間の短縮化、実験・実習等の延期等の緊急措置に取り組んでいます。
- ◎ 私立各大学では、上記のような緊急措置を行う場合であっても、卒業認定や単位認定の際に求められる、授業や学修の質を確保し、通常の授業と遜色のない教育効果の担保に努めるほか、施設設備の維持をしつつ遠隔教育のための新たな環境整備や、学納金の延納・分納の実施等、現時点における可能な限りの努力を払っています。
- 本協会と致しましても、政府及び国会をはじめとする関係諸機関と連携をはかり、新型コロナウイルスへの対応に求められる大学の教育環境の整備のみならず、学生の方々の学修環境の整備や生活支援等に向けた要望や政策提言等を行っていく所存です。
- 新型コロナウイルスの感染拡大は未だ予断を許さない状況にあり、特に学生や保護者の方々にはご不便やご心配をおかけする状況が続いていますが、只今は学生・教職員をはじめとする大学関係者が一体となり、それぞれの立場で今できることを共に取り組むべきであると考えます。私立大学の取り組みについてご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、大学が本来の姿を取り戻す日が一日も早く訪れることを願ってやみません。

令和 2 年 4 月 2 4 日  
日本私立大学協会